# 筆先に集中して土びなに絵付け



おばあちゃん市山岡で2月23日、自分で絵付けした思 い出に残るミニびなを作る、土びなづくり体験が行われ ました。参加者は、筆先に神経を集中し、小さな土びな に色を付け、美しいひな人形に仕上げていました。

# 防災スクールで防災意識を高めた



2月28日に武並小学校の児童190人が、防災スクール を受講しました。児童らは、炊き出し訓練や毛布と物干 し竿の簡易な担架作成、油の火災の消火方法の学習、地 震体験などで防災について学び、防災意識を高めました。



37人に感謝の気持ちを伝えました。在校生は、委員会 や部活動などの先輩たちを前にして、すばらしい伝統を 引き継ぐ決意を次々と述べていきました。

# 交通安全のお約束守ってね



2月26日、二葉幼稚園で新入園児を対象に、交通安 全教室が行われ、約40人が参加しました。市交通安全 指導員は、イラストやキャラクターを使って、子どもた ちに分かりやすく、交通安全の約束などを教えました。

# 絆の会で恵那北中の伝統を引き継ぐ



2月20日に恵那北中学校で、絆の会が催され、卒業生



恵那の今を お届けします 人とまち





って作り、

そくかぶりつき「みんなで作ったからおい昼食は、出来たての五平餅。園児たちは手に五平餅の形を作っていました。 上矢作保育園で2月20日、 手でこねて棒に平たく伸ば、 他の園児たちに振る舞う行事です 炊き上がっ 郷土食の五平餅を5歳児が中心に た米をすりこぎで練 五平餅会が行わ したり れま

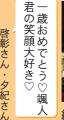
# んなで作る五平餅はお

などと会話しながら食べていました。 園児たちは、 さ ね

5月に1歳の誕生日を迎える お子さんの写真を募集します。 写真(なるべく1人で胸から上 で顔全体が写っているもの)の 裏に住所、氏名(ふりがな)、生 年月日、性別、電話番号、両親の 氏名、30字以内のコメントを添 えて、4月15日(月)までに申し込 んでください。またケーブルテ レビ放映の可否についてもご記 入ください。申し込み多数の場

□申し込み・問い合わせ 〒509-7292(住所不要) 企画課広報広聴係 ■26-2111 (内線319)

合は先着順により掲載します。



山下陽華梨ちゃん

・奈美さん



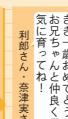








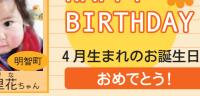










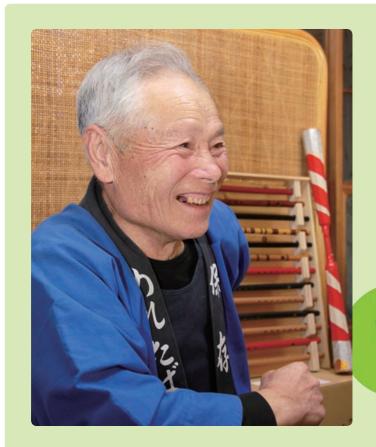




※コミセン=コミュニティセンターの略 21 2013.4.1 広報えな 20







で笛を吹

Bを吹いていた。昭和23年に、有子どものころから見よう見まね

中から、保存Amー・ 配教人のおはやし会に入会。

昭和

保存会副会長を務めているまにメーニー

っておはや

清水 豊輔 さん 思那 中野方町第5区

県伝統文化継承功績者顕彰を受賞

輝く

市無形民俗文化財に指定されて

の保存会副会長を

県伝統文化

79 歳

# HUMAN WATCH

# 継承功績者顕彰を受賞し 務める清水豊輔さんが、 る「めれた囃子」 めれた囃子は

明治以降は雨乞い祭礼の獅子舞や ら伝わる、 H K なった。 施設などで演奏している 昭和4年には、 大祭での奉納と年2回ほど老人福祉 父親が笛や太鼓をやっていたの 現在は、 「ふるさとのうたまつ 昭和34年に保存会が発足 舞や間奏に使 5月3日の笠置神社例 市内で収録されたN のおはや

頑張っ 指導は、運動会の前に7回ほど行う 子どもたちは真剣に覚えようと しみで張り合 児童らは、 、れるので、 ぜうれしく元気なうちは (皆さんが喜んでくれ 運動会で踊りを披露 指導へ出掛けるのは い」と笑顔で話す

なる。

残したい」と保存会のR残せるが、後継者を作っない。 やおはやし 鼓を演奏。 副会長と と保存会の思 の後継者育

作り手としても貢献している。 も指導 花がさを た囃子に合わ し音にはならない」 する。 笛ときねを手作り せて踊る「杵振り踊り 笛は何本作 今でも現役で笛や太 と楽器や道具の っても同 を語る。 成に の活動

※県伝統文化継承功績者顕彰=地域の人々の中で受け継がれている無形民俗文化財の保存と伝承活動に貢献している個人・団 体や、地域に根付いている無形文化財の保存と伝承に務め優れた技術を持つ個人・団体を県の教育長が顕彰するもの

# 岩村で夜のひな祭りを堪能



宵のひな祭りが3月2日、岩村町の市有形文化財勝川 家を中心に行われました。蔵の中では、美濃和紙で作ら れたひな飾りなどがライトアップされ、訪れた人は、中 をのぞき込むなどして、夜のひな祭りを堪能しました。

# 多くの来場者でにぎわった文化まつり



飯地町で第16回飯地高原文化まつりが3月3日に開 催されました。飯地コミセンでは、絵画や書、手芸など が展示されたり、太鼓やコーラスが披露されたり、バザー が出店されたりして、多くの来場者でにぎわいました。

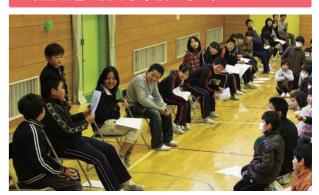
## **大正村クロスカントリーに 1,701人が参加**



3月17日、明智町で第29回日本大正村クロスカント リーが開催され、県内外から1,701人が参加しました。 ランナーは、早春の大正村の町並みや、自然豊かで起伏 の激しい山道コースを駆け抜けました。

※コミセン=コミュニティセンターの略

## 6年生を送る会を小学校の思い出に



恵那北小学校で3月1日、6年生を送る会が行われま した。6年生19人の小学校時代の思い出を当てるゲー ムや縦割りグループで一生懸命取り組んだ縄跳びなどを 通して、6年生の思い出に残る会になりました。

# ぎふ清流国体市実行委員会が解散



3月3日、恵那文化センターで、ぎふ清流国体市実行 委員会解散総会を開催。これまでの活動を映像で振り 返ったり、選手やボランティアの皆さんの声を紹介した りして、約3年8カ月間の活動を締めくくりました。

## 女性消防隊員が紙芝居で防火啓発



こども元気プラザで3月12日、市消防団女性消防隊 員が、防火の啓発のための紙芝居を上演しました。隊員 6人は、動物のキャラクターの声をそれぞれ担当しなが ら、約40人の親子に火事の怖さを知らせました。

23 2013.4.1 広報えな 22